



一般財団法人滝川市体育協会
会長 佐藤佳朗

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

滝川市体育協会は、本年も新たな気持ちで「市民一人一スポーツ・健康で明るいまちづくり」をスローガンに、市民の皆様の健康づくりと多様なスポーツ競技の普及振興、さらには各種スポーツ施設の適正な運営管理等に全力で取り組んでまいります。そして何よりも、当協会の活動に深いご理解とご支援をいただいている行政をはじめとする関係の皆様、当協会に加盟される33団体の皆様に改めて深甚の敬意と感謝を申し上げる次第であります。

さて昨年は、滝川西高校が19年ぶりに夏の甲子園出場を果たすなど様々な競技で滝川の青少年が全国を舞台に活躍され、当協会としましても望外の喜びに包まれた1年でありました。また念願であった滝川市スポーツセンター第1体育館がリニューアルオープンし、2館体制復活のもとで各種大会が盛況裡に開かれたことも大きな喜びでありました。さらには、第1体育館の改修工事によって1年休止していた「たきかわコスモスマラソン2017」につきましても盛大に開催することができ、今年の開催に向け大きな弾みがついたものと確信いたしました次第であります。

そして今年は、懸案であった市営球場のグラウンドの改修（暗渠排水工事等）が図られ、芝の養生が完了次第、供用開始となる運びとなりました。オープンの時期はまだ未定ではありますが、関係の皆様には今しばらく楽しみにお待ちいただければと存じます。

新たな年を迎え、私自身は、本市におけるスポーツ愛好者の裾野拡大と競技力の向上に関しては確かな手ごたえを感じております。なぜなら当協会に加盟する団体指導者各位の熱い情熱と指導力が根底にあるからです。当協会は、今年も一致協力して市民の誰もが気軽にスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現に向け、微力ではありますが努力してまいります。

新年にあたり、所信の一端を申し述べ、改めて2018年が皆様にとりまして、最良の年となりますことを心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。